

目次



- [操作方法](#)
 - [1利用者に設定する](#)
 - [2管理者に設定する](#)
 - [3認証要求タイミングの設定](#)

二要素認証の設定方法を説明します。

認証方法は、メールまたはQRコードより選択できます。 ※管理者はメール認証のみを利用できます。

【メール認証の場合】

ユーザー名とパスワードを入力した後、認証コードの入力が求められます。
認証コードは設定したメールアドレスに送信されます。

□QRコード認証の場合】

ユーザー名とパスワードを入力した後、スマホアプリでQRコードをスキャンするよう求められます。

操作方法

管理者画面

1利用者に設定する

1. 左のメニューバーより [利用者設定] - [利用者設定] をクリックします。



2. 一覧より設定したい利用者をクリックします。

利用者一覧

表示件数: 20

削除 初期パスワード設定

<input type="checkbox"/>	メールアドレス	氏名	部署	役職	部署2	役職2	部署3	役職3	氏名印
<input type="checkbox"/>	shachihata_demo2@gmail.com	鯨旗 幸子	総務部						1
<input type="checkbox"/>	shachihata_demo@gmail.com	斎藤 一朗	営業部>営業一課						1
<input type="checkbox"/>	shachihata0002@gmail.com	鯨旗 花子	システム開発課	課長代理					1
<input type="checkbox"/>	shachihata0001@gmail.com	鯨旗 太郎	システム開発課	課長					1

4件中1件から4件までを表示

3. 二要素認証の方法を選択します。

メール認証の際には、認証コードを送信するメールアドレスを、任意のメールアドレスに変更できます。

任意のメールアドレスに変更する場合は、認証コード送信先で「その他」を選択し、希望するメールアドレスを入力してください。

二要素認証 QRコード メール 無効

認証コード送信先 登録メールアドレス その他

email@example.com

4. 画面下部の [更新] をクリックします。



2 管理者に設定する

1. 左のメニューバーより [管理者設定] - [管理者設定] をクリックします。



管理者設定



管理者設定

管理者権限初期値設定

2. 一覧より設定したい管理者をクリックします。

管理者一覧					
表示件数: 20					
メールアドレス	氏名	部署	電話番号	状態	
	鯨旗 管理			有効	
	管理 管理			有効	権限

2件中1件から2件までを表示

3. メール認証を有効に設定し [更新] をクリックします。

認証コードを送信するメールアドレスを、任意のメールアドレスに変更できます。
任意のメールアドレスに変更する場合は、認証コード送信先で「その他」を選択し、希望するメールアドレスを入力してください。



メール認証 有効 無効

認証コード送信先 登録メールアドレス その他

email@example.com

更新 初期パスワード設定 削除 閉じる

3 認証要求タイミングの設定

認証を求めるタイミングや頻度を設定します。

1. 左のメニューバーより [全体設定] - [環境設定] をクリックします。



印鑑設定

共通アドレス帳

部署・役職

承認ルート

ブランディング設定

2. 制限設定タブの回覧に関する制限にて「二要素認証のログイン要求」を設定し [更新] をクリックします。

制限設定 保護設定 パスワードポリシー IPアドレス設定

回覧に関する制限

・二要素認証のログイン要求 毎回 指定時間毎 12 時間

更新

毎回：ログインのたびに認証が必要です。

時間指定：指定時間経過後に認証が必要となります。初期設定値は12時間です。

【関連リンク】

[二要素認証ログイン方法](#)